

東北大学「実験原子カインターンシップ(高専生対象)」

機械・電気・材料分野をベースとした講義に加え、当専攻の保有する大型実験設備群などのリソースを最大限に活用したデモ実験を通じた実習(インターンシップ)を開催します。
高専生の皆さんの進路選択の一助となるよう、高専出身者との懇談や、研究室ツアーも予定しています。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

1. 期間:2025年8月18日(月)ー8月22日(金)
2. 場所:東北大学 大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻(仙台)
<https://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=a02>
3. 内容ならびにスケジュール:
8/18(月) 開講式、専攻紹介、ボードゲーム教材によるエネルギー教育実習
8/19(火) 研究室ツアーならびに体験実習、高専出身者との懇談
8/20(水) 金属材料の強度と劣化に関する講義・実習
8/21(木) 加速器見学ならびに運転体験実習、次世代放射光施設(ナノテラス)見学
8/22(金) 中性子を用いたイメージング実習
4. 対象:高等専門学校生(本科・専科)、専攻学科は問いません。
5. 参加費:無料
6. 旅費・宿泊費:全て支給
7. 定員:8名程度
定員を超えた場合は志望理由などを基に選考します。
原則として1校あたり最大2名までといたします。
8. 応募方法:以下(1)~(6)を電子メール(件名:「東北大学 実験原子カインターンシップへの参加希望」)で下記申し込み先まで送って下さい。
(1)氏名
(2)性別
(3)学校名
(4)学科
(5)学年
(6)志望動機(200字程度)
9. 応募受付期間:2025年6月20日(金)~ 7月17日(木)13時
(受入の可否は、7月24日頃に在學校教務係等にお知らせします。)
10. 申し込み・問い合わせ先:
東北大学 大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 阿部 博志
電話:022-795-7911
電子メール:school.qse@grp.tohoku.ac.jp
(専攻科学生で2週間の実習が必要な場合はお気軽にお問合せください。)

東北大学「大洗原子力冬の学校（放射性廃棄物分離分析実習）」

福島第一原子力発電所の廃止措置は今後30年以上続くと予想されており、継続的な対応には広く原子力に関連する人材育成が欠かせません。

原子力や放射線に関する講義のほか、ICP-MSを用いた難分析核種の同定と定量、核燃料模擬デブリの観察など、原子力分野における廃棄物分離に関する知識や実験手法を学ぶことができます。

皆様のご参加をお待ちしております。

1. 期間：2024年1月22日（月）－1月26日（金）
2. 場所：東北大学金属材料研究所附属量子エネルギー材料科学国際研究センター
茨城県東茨城郡大洗町成田町2145-2
3. 内容：原子力や放射線に関する講義のほか、
ICP-MSを用いた難分析核種の同定と定量、核燃料模擬デブリの観察など、
原子力分野における廃棄物分離に関する知識や実験手法を学ぶことができます
4. 対象：大学院生（社会人および若手研究者の参加も推奨しています）
5. 参加費：無料
6. 旅費・宿泊費：全て支給
7. 定員：15名程度
定員を超えた場合は志望理由などを基に選考します。
8. 応募方法：下記の情報を、在学教務係等を通して
school.kinken-oarai@grp.tohoku.ac.jpまで電子メールで送ってください。
 - (1)氏名
 - (2)性別
 - (3)学校・所属機関名
 - (4)志望動機（200字程度）
 - (5)学科/学年（学生の方）
 - (6)指導教員の氏名・連絡先（学生の方）
9. 応募受付期間：2023年12月4日（月）～12月25日（月）13時
受入の可否：12月26日（火）頃に登録者のメールアドレスに連絡します。
10. 申し込み・問い合わせ先：
東北大学金属材料研究所附属量子エネルギー材料科学国際研究センター 吉田 健太
電話：029-267-3181
電子メール：school.kinken-oarai@grp.tohoku.ac.jp
参考ホームページ：<http://www.imr-oarai.jp/internship2023/>